

科目名	担当教員名	授業形態	単位数	資格	大学 DP	学科 DP	学習成果
まちづくり企画	小野寺 一成	演習	2	建築士	1,2,3,4	3	1,2,3,4
授業概要 授業目的	戸建て住宅の周辺環境（接道状況、隣接住宅、広場や植栽など）を意識しながら、戸建て集合住宅地を企画し個別の住宅を計画する。 前半は4名程度のグループ作業により、1,200㎡程度の敷地に200㎡以上の戸建て住宅用地4敷地と、広場や植栽、歩行者専用道路等を企画する。 後半は個人作業として、各グループにより企画された戸建て住宅地の各敷地に、戸建て住宅を計画する。						
到達目標	各々が周辺環境を意識しながら、テーマ・コンセプトを実現する「戸建て住宅地」を計画できることを目標とする。						
回	学習内容						
1	課題説明：講義内容、講義スケジュール、グループ決め						
2	現地調査の解説、対象敷地現地調査のまとめによる発表						
3	テーマ・コンセプトの解説、戸建集合住宅地のテーマ、コンセプト、イメージ案						
4	ゾーニングの解説、戸建集合住宅地のゾーニングと配置企画案						
5	外構計画の解説、戸建集合住宅地の外構計画及び住宅地企画案						
6	住宅地企画の解説、戸建集合住宅地のルールづくりと住宅地企画						
7	企画案の解説、中間提出(A2判)、及び講評						
8	戸建て住宅敷地の解説、各戸建住宅の敷地及びテーマ、コンセプト決め、配置計画検討						
9	戸建て住宅平面の解説、各戸建住宅の1階平面、及び配置計画案						
10	戸建て住宅断面の解説、各戸建住宅の各階平面、断面、及び立面計画案						
11	戸建て住宅立面の解説、各戸建住宅の各階平面、断面、及び立面計画図						
12	戸建て住宅模型の解説、各戸建住宅の計画模型作成						
13	プレゼンテーションの解説、とりまとめプレゼンテーション						
14	企画計画書の解説、企画計画書提出（中間提出住宅地に各戸建住宅を併せて提出）						
15	企画計画書(A2判)の講評と返却						
予習内容 復習内容	予習：各講義の内容理解と講義中に示したエスキスによる課題を解決してくること。 復習：講義中に行ったエスキスに内容を理解して学習しておくこと。						
教科書	随時、資料などを配布。						
成績評価	中間提出(40%)、企画計画書提出(50%)、出席時エスキス(10%)をあわせて評価。 1/3を超えて欠席した場合は評価の対象外、遅刻3回で1回の欠席とみなす。						
実務経験	都市計画事務所に勤務し、市町村総合計画、都市計画マスタープラン、住環境整備計画、地区計画、公営住宅統廃合計画などを策定したほか、住環境整備事業や公営住宅建替事業等に参画。 授業では、これらの実務経験を活かした実践的な調査研究、計画・設計力の養成に努める。						
その他 特記事項	課題提出の締め切り時間を厳守。 建築製図基礎、住生活設計Ⅰを履修していることが望ましい。						